

2011年 2月 21日 [Mon]

時間 13:00~18:00

会場

東北大学マルチメディア教育研究棟
6F 大ホール

入場無料・参加自由



【基調講演】

ロベルト・アマヨン (フランス高等研究実習院名誉教授)

“Playing” as Basic Ritual Behavior in Shamanist Siberia.
Mirroring Wild Animals to Please The Spirits of Their Species.

パネリスト:

- 佐藤 憲昭 (駒澤大学教授、宗教人類学)
- 佐々木清志 (岩手保健院、精神医学)
- 山田 仁史 (東北大学准教授、宗教民族学)
- 菊谷 竜太 (東北大学助教、チベット学)



身体的 実践 としての シャマニズム

本シンポジウムは、シャマニズムをひとつの身体的実践として捉えなおすことにより、新たな学際的視座の確立を目指そうとするものである。特に、シャマニズムの身体的実践における技術や知識がもつ歴史性と地域性に改めて注目し、その影響関係や成立条件について各地域・各研究分野における最新の知見をもとに情報交換を行う。さらに、そのような議論を踏まえて、「シャマニズム」脱構築後の新たな包括的議論の枠組みについても模索したい。

基調講演者として、シャマニズム研究に一つの転換点をもたらしたロベルト・アマヨン氏を招聘し、その研究の到達点としてのシャマニズムにおける身体的実践論についてお話しいただく。また、研究発表においては、宗教人類学、精神医学、宗教民族学、インド・チベット文献学のそれぞれの研究者から、各分野におけるシャマニズム研究史を踏まえつつ、その身体的実践の諸相と意義についてご発表いただく予定である。



東北大学

写真提供/タイン士崎

お問い合わせ 東北大学大学院文学研究科 宗教学研究室気付 (担当: 滝澤克彦) 022-795-6022
研究会ブログ <http://shamanism.blog48.fc2.com/> Eメール tohoku.shaman@gmail.com
後援 東北大学大学院文学研究科 東北大学東北アジア研究センター